平成 24 年 11 月 14 日

各　位

会　社　名　グ　リ　ー　株　式　会　社
代 表 者 名　代表取締役社長　　田 中　　良 和
（コード番号：3632　東証第一部）
問 合 せ 先　コーポレート本部長　秋　山　　仁
（TEL. 03-5770-9500）

買収関連費用変動リスクのヘッジを目的とした 自社株式コール・オプション取引（現金決済型）に関するお知らせ

当社は、平成 24 年 11 月 14 日開催の取締役会において、自社株式コール・オプション取引を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。本取引は、過去の買収に関連した株価連動型費用の変動リスクのヘッジを目的に証券会社を相手方として行うものです。同費用においては、各支払期日での当社の現金支払額は、その時点の当社の株価に連動しており、株価が高いほど支払額は増加します。本取引は、係る費用の将来の現金支払額の増減に対応して当社受取額が変動するようになっており、将来の当社のネット現金支払額を予め確定するヘッジ効果があります。なお、本取引による当社業績に与える影響は、極めて軽微なものと見込んでおります。

記

１．自社株式オプション取引を行う理由

過去の買収に関連した株価連動型費用の変動リスクのヘッジを行うため。

２．自社株式オプション取引の概要について

①	取引の種類	株式コール・オプション取引
②	決済方法	現金決済のみ。（詳細は、⑨参照。）現物決済は行わない。
③	対象株式	当社普通株式（証券コード 3632）
④	対象株数	合計 1,300,530 株（発行済株式総数の 0.6%相当）を以下の 6 つの取引に分けて実行。 (1) 取引 A: 61,860 株 (2) 取引 B: 371,650 株 (3) 取引 C: 61,860 株 (4) 取引 D: 371,650 株 (5) 取引 E: 61,860 株 (6) 取引 F: 371,650 株

⑤	行使価格	1円（取引A～F共に）
⑥	契約締結日（予定）	2012年11月15日（取引A～F共に）
⑦	満期日（予定）	(1) 取引A：2013年4月30日 (2) 取引B：2013年10月30日 (3) 取引C：2014年4月30日 (4) 取引D：2014年10月30日 (5) 取引E：2015年4月30日 (6) 取引F：2015年10月30日
⑧	オプション価格	契約締結日の取引対象株式の時価に鑑みて決定されたオプション対価の現金を、当社は株式コール・オプションの売り手に支払う。
⑨	満期決済	（満期時価格－行使価格）に対象株数を乗じた金額を満期決済日に当社は受け取る。 「満期時価格」とは、株式コール・オプションの売り手が、満期日に対象株式を売付けた価格の加重平均をいう。
⑩	満期決済日	満期日の3営業日後
⑪	合意による期限前解約	契約締結日から満期日までの期間において、両当事者が合意する場合、両当事者が合意する株数について期限前解約することができる。解約時には、株式コール・オプションの売り手が、両当事者が合意する解約金を当社に支払う。

注）本契約締結時、株式コール・オプションの売り手は市場から対象株数の対象株式を買い付け、満期・期限前解約時には、対応する対象株数の対象株式を市場で売却する予定であると理解しております。

3. 本取引の当社業績に与える影響について

本取引では、当社が過去の買収に関連した株価連動型費用の支払日・支払金額計算方法に合わせて、対象株数・行使価格・満期日を設定しております。本取引は、株価の変動に伴う当社の株価連動型費用の支払金額の変動リスクをヘッジする目的で行っており、本取引の満期受取金額を株価連動型費用の支払金額に充てる予定です。本取引が当社業績に与える影響は、極めて軽微なものと見込んでおります。

以上